

中国大使館へ武力弾圧を止めるためにFAXしよう。

日本語の要請書をお読みの上、英語で書かれた書面にサインをし、
以下までFAXしてください。

中華人民共和国駐日本国特命全権大使
親愛なる 崔 天凱 閣下

私はチベット人による平和的抗議が武装警官によって暴力的に制圧され、多数の人が逮捕されたことを知ってショックを受けています。昨年10月、ダライ・ラマのアメリカ議会黄金勲章授賞後に突然逮捕された仲間の僧侶の解放を歩きながら訴えるデプンでの抗議活動に参加した者は、10台の軍用車両、10台の警察用車両、そして数台の救急車が彼らの行進を止めたことを目撃しています。これは僧侶達の安全性について、重大な懸念を引き起こします。

ラサでは15歳の修行僧を含む17人の人々が抗議の容疑で逮捕され、そして殴打されました。

逮捕されたのは、Lobsang (15)、Tsultrim Palden(20)、Lobsang Ngodup (29)、Lobsher (20)、Phurdhen (22)、Lobsang Thukjey (19)、Lodie (30)、Thupdon (24)、Shoepa (30)、Tsegyam (22)、Gelek Pel (32)、Tenpa Rigsan (26)、Thupwang (30)、Pema Garwang (30)、Samten (17) です。

また、数日前に逮捕された僧侶の解放とチベット解放を求めて、3月11日、セラ寺からの600人の僧侶たちがラサに向け行進を始めました。およそ2000人の武装警官と治安局員は、グループに催涙ガスを発射しました。

私はあなたの政府が、平和的に意見を表したこれらのチベット人の権利を、暴力的に制圧したことに衝撃を覚えます。拘留されているすべての抗議者がすぐに解放されるべきです。私は、147日足らずでオリンピックを主催する中国が、最も基本的人権の一つ「表現の自由」を踏み潰すことに深く動揺しています。この逮捕行動が中国の国際的な評判を汚し続けます。オリンピックが始まる前、あなたの政府は人権に対する敬意を改善する事を約束しましたが、チベットでのあなた達の行動は離反しています。私は今後しっかりとこの状況を見守り、そしてチベットの状況について、私の政府の代表者にも警告します。私はあなた達にすべての抑留者を解放し、チベット人に対し、それ以上の暴力を止めるよう強く要請します。

敬具

あなたの名前を署名して送信してください。

送信先

FAX : 03-3403-3381